



2026年2月10日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 i s p a c e

代表者名 代表取締役 CEO 褐田 武史

(コード番号: 9348 東証グロース市場)

問合せ先 取締役 CFO 兼 事業統括 野崎 順平  
エグゼクティブ

(TEL. 03-6277-6451)

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、主にミッション3及び4で使用するエンジンの開発遅延を背景に、ミッション3における顧客からの入金時期が後ろ倒しとなったことに伴う売上高の減少、加えて、ミッション4における費用発生の後ろ倒しによる補助金収入の減少に伴うプロジェクト収益の減少を主因として、2025年5月9日に開示した2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）の通期連結業績予想を修正することを本日開催の取締役会にて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

#### 1. 連結業績予想の修正について

2026年3月期通期連結業績予想の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

(金額単位: 百万円)

	プロジェクト収益 (※1)	売上高	営業損益	経常損益	親会社株主 に帰属する 当期純損益	1株当たり 当期純損益
前回発表予想 (A)	- (※2)	6,200	△11,500	△8,300	△8,300	△78.54
今回発表予想 (B)	6,000	3,400	△10,000	△7,200	△7,200	△61.96
増減額 (B-A)	-	△2,800	+1,500	+1,100	+1,100	-
増減率 (%)	-	-45.2	-	-	-	-
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	4,971	4,743	△9,795	△11,334	△11,945	△124.32

※1. プロジェクト収益は、政府からの補助金収入を売上高に加算して算出しております。

※2. プロジェクト収益の業績予想は前回発表しておりません。決算説明資料上のチャートで示していた数値のイメージは約100億円です。

## 2. 修正の理由

当社は、米 Agile Space Industries 社と共同でミッション 3 及び 4 で使用予定の新エンジン開発を進めておりますが、足許でミッションに必要な性能の実現に想定以上の時間を要しております。このため、ミッション 3 においては、開発マイルストーンに紐づく入金の後ろ倒しによる前受金の不足が発生し、当社がミッション 3 に適用している「原価回収基準」の下で売上を計上できない期間が発生いたしました。加えて、同様の背景からミッション 4 において、エンジン開発費の支出の後ろ倒しやその他支出の最適化をしたことにより、SBIR 補助金の概算払い対象となる費用の発生が足許で減少しました。この結果、売上高および、売上高に補助金収入を加えたプロジェクト収益の予想を下方修正することになりました。

減収の大部分につきましては、ミッション 3 およびミッション 4 で締結済の既存契約からの収益が翌期以降へ繰り越されるものであり、一般的な売上減に象徴される様な、契約の喪失や、需要の減退によるものではなく、各ミッションの総契約金額に変わりはございません。

なお、営業損益以下については、上記売上高及び補助金収入（営業外収益）の減少の影響はありますも、開発費の減少及び為替差益の計上等により、上方修正となりました。

新エンジンについては、引き続き改善と試験を継続し、性能の実現を目指してまいりますが、仮に本エンジンの性能実現に更なる時間要する場合や代替エンジンへ切り替える等の場合には、既に発表済みのミッション 3 及びミッション 4 の打上げスケジュールの遅延に繋がる可能性もございます。本エンジンの開発状況や打上げスケジュールへの影響については、今後も適時に状況をお知らせしてまいります。

本業績予想修正に関する更なる詳細については、本日同時に開示しております決算説明資料をご確認ください。

(注) 上記の予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因の変化により、実際の数値は上記予想と異なる可能性があります。なお、今後の業績に重大な影響を与えるようなことが明らかになった場合には、速やかに開示いたします。

以上